



鞆の浦学園だより



No.3
2023年（令和5年）5月1日

鞆の浦学園の^{すご}凄さ、素晴らしさ

4月初旬、そこかしこで聞こえ始めたウグイスの声も今ではとてもにぎやかとなりました。2023年度（令和5年度）がスタートして1ヶ月が経ちました。

- その間、子ども達の凄さを実感しました。少し挙げてみますと、
- ・掃除の時間に自らが学校を美しくするために気持ちよく取り組んでいる。
 - ・毎週の美化活動として、町内の道路や公園など児童生徒が自ら清掃活動を行っている。
 - ・自然な笑顔で気持ちの良いあいさつができる。
 - ・日常のチャイムはないが、自ら時間を見て行動することができる。
 - ・掃除で使った雑巾がきれいに干してある。
 - ・トイレのスリッパがいつも誰かの手で整えられ、そろっている。
 - ・先生方が常に子ども達の最善を考え取り組んでいる。
 - ・子ども達が気持ちよく学校生活をスタートできるように、毎朝、教室の机が整えられており、黒板にあたたかいメッセージが書かれている。
 - ・登下校時や見守りで、多くの地域の方々が子ども達の安全のため協力してくださっている。

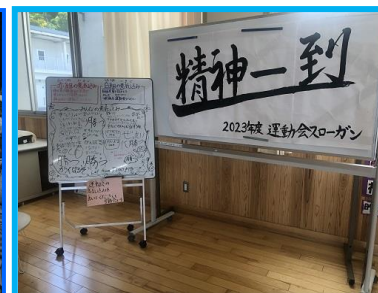
皆さんにとっては当たり前のことでも、なかなかできることではありません。当たり前のことを、自ら進んで取り組めるのは本当に素晴らしいことです。時間を守ることは信頼につながります。学校や地域を自らきれいにすることは気づく力につながります。挨拶は相手に心を開き、人間関係を作っていく力につながります。一つひとつの積み重ねが自らの心を磨き、仲間同士の磨き合いへと発展することでしょう。

こういった力が身につけている鞆の浦学園の児童生徒のすばらしさに日々感動しているところです。保護者、地域の皆様、今後も温かくご支援ください。



安心して過ごせるクラス…みんなの努力で成り立っています。

新学期が始まって1ヶ月が過ぎました。遠足や運動会など、行事もたくさんありますが、どの学年も安心して過ごせるクラスを目指して、学級目標や個人の頑張り目標を立てています。転入生や新しく赴任された先生に対して、7年生が鞆学で町内をガイドするなど、温かく優しい気持ちがあふれる4月となりました。



クルーズ船客に英語で鞆ガイド！ 運動会スローガンと意気込みボード 赤組白組とも、練習が始まりました。



学級目標にそれぞれの似顔絵が！ 学園会生活目標 「幸せの道」 遠足は、縦割り班でポイント巡り

学校を応援してくださる皆様、ありがとうございました！



市民グループ「子どもの応援団」の皆さんから、本700冊の寄贈がありました。応援団の方は児童生徒に「たくさん本を読んで好きになってください。」と話されました。さっそくその日の休憩中に図書室へ楽しみにやってきた児童生徒がいました。



「サンモルト」さんから、地球儀を寄贈して頂きました。小川社長は「まずは地球儀を手にとって、自分達の住んでいる日本をさがしてください。そして様々な国について興味をもってけると嬉しいです。」と話されました。